

千葉県立博物館の事業に係る意見交換会 自己評価票

達成度(数値達成度のめやす)	自己評価	総合評価
達成	目標値≥100%	4 A
ほぼ達成	目標値≥80%	3 B
やや不十分	目標値≥50%	2 C
不十分	目標値<50%	1 D

満足度欄の達成度		自己評価
達成	達成値≥75%	4
ほぼ達成	達成値≥65%	3
やや不十分	達成値≥50%	2
不十分	達成値<50%	1

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値 下段:目標値	値の説明	数値				
I	収蔵資料の整理・保存有効活用・調査研究	収蔵資料	1	博物館資料の受入等	29年度実績	10件	4	B	H30年度新システムに移行後、順次公開予定。またデジタルミュージアムの更新も予定しており、H30年度中に公開が進む資料は増える予定。
					館設定の目標	5件			
			2	資料の情報化・公開実績	29年度実績	0点	1		
					前年度実績	100点			
			3						
			収蔵資料の有効活用	4	館外貸出(外部機関等展示等)	29年度実績	20件		
		前年度実績				33件			
		5		館内利用(学術調査等)	29年度実績	16件	4		
					前年度実績	16件			
		6		著作物資料への利用(出版物掲載等)	29年度実績	21件	3		
					前年度実績	28件			
		調査研究	7	調査事案件数	件数	29年度実績	9件		4
					件数	前年度実績	7件		
			8	共同調査事案件数	件数	29年度実績	0件		1
					件数	前年度実績	0件		
9	研究成果の公開状況		論文研究報告	29年度実績	0件	1			
			論文研究報告	前年度実績	0件				
大項目 I の総合評価(A~D)						B			
博物館コメント	資料の公開は新システムに移行した際、更新されなかった。そのため、H30年度、新システムへ順次公開し、移行していく予定である。また研究成果の公開については、「千葉の職」・「江戸時代に学ぶ」など、2項目で検討を進めており、H30年度中に、ホームページ上で順次公開できる予定である。								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値			
II	入館者数と来館者の満足度	来館状況	1	博物館	入館者数	29年度実績	249,803人	4	A
						館設定30年度の目標	240,000人		
			2	企画展(事業名) 農具	入館者数	29年度実績	48,952人	4	
		前年度実績				48,367人			
		3	トピックス展等 出土遺物展	入館者数	29年度実績	142,202人	4		
					前年度実績	84,911人			
		展示の充実	4	常設展示	更新回数	29年度実績	1回	4	
						前年度実績	1回		
			5	企画展(事業名) 農具	実施回数	29年度実績	1回	4	
前年度実績	1回								
6	トピックス展等	実施回数	29年度実績	4回	4				
			前年度実績	3回					
総合的な満足度	7	博物館	アンケート満足度 「とっても良かった」 +「良かった」の割合	29年度実績	98%	4	B	トピックス展でアンケートは実施していないため未記入	
				29年度実績	98%				
				29年度実績	98%				
大項目IIの総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	大きな変動はなく、目標値を達成しており、概ね増加傾向にある。								
III	財源の確保	入場料	1	入場料収入	達成率	29年度実績	100%	4	A
						前年度実績	100%		
		外部資金	2	外部資金の獲得	件数	29年度実績	14件	4	
						前年度実績	0件		
大項目IIIの総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	課題であった外部資金は、千葉県酪農のさとを指定管理している株式会社ちば南房総と連携し、これまで房総のむらが蓄積してきた体験のノウハウを提供するための資金として提供を受けた。また周辺施設やそれ以外の公共団体より賛助会員として13団体から資金提供を受けている。								
IV	広報活動の積極的な展開	広報情報発信	1	HP等の情報発信	アップ数	29年度実績	79回	4	A
						前年度実績	32回		
			2	HPでの利用状況	アクセス数	29年度実績	115,546件	3	
		前年度実績				171,563件			
		3	報道機関への情報発信	取材件数	29年度実績	28件	4		
					前年度実績	22件			
大項目IVの総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	HP等からの情報発信が増えたのは、館職員によるホームページの利用が図られたためである。しかし、アクセス数が伸びなかった。だがH30年度はブログ・ツイッターによる情報発信を定期的に進めており、今後回復するものと思われる。								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値			
V	学校及び地域(関係団体)との連携・協働	学校との連携	1	学校利用受入	学校数	29年度実績	455校	4	A
					前年度実績	458校			
			2	入館者数	入館者数	29年度実績	27588人	4	
					前年度実績	28987人			
			3	生徒・児童	入館者数	入館者数	29年度実績	70912人	
		前年度実績				70612人			
		4	博学連携(幼小中高への出前講座等)	学校数	29年度実績	2校	4		
				前年度実績	2校				
		5	利用者数	利用者数	29年度実績	40人	3		
				前年度実績	74人				
地域関係団体との連携	6	団体数	団体数	29年度実績	27団体	4			
			前年度実績	23団体					
	7	連携・共催(大学、NPO等)	利用回数	29年度実績	27回	4			
			前年度実績	23回					
	8	利用者数	利用者数	29年度実績	40人	3			
			前年度実績	74人					
9	友の会活動	利用人数	29年度実績	56人	4				
		前年度実績	56人						
10	ボランティア活動	活動延人数	29年度実績	1169人	4				
		前年度実績	1303人						
大項目Vの総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	学校団体利用は定着しており、好評である。しかし、友の会活動やボランティア活動は停滞しており、今後見直しが必要である。								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考		
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値					
VI	教育・普及活動	来館状況	1	考古学講座	参加者数	29年度実績	263人	4	A		
						前年度実績	236人				
			2	講座	参加者数	29年度実績	444人	4			
						前年度実績	406人				
			3								
			4	出張体験	参加者数	29年度実績	755人	4			
						前年度実績	1192人				
			5	体験教室	参加者数	29年度実績	36883人	4			
		前年度実績				45995人					
		6	ガイドツアー	参加者数	29年度実績	122人	3				
					前年度実績	207人					
		7	ワークシートを利用した「むら探検」	参加者数	29年度実績	19563人	4				
					前年度実績	22900人					
		8	体験	参加者数	29年度実績	108155人	4				
					前年度実績	132233人					
		総合的な満足度	9	講座	満足度「とても良かった」+「良かった」の割合						
						10					
11											
12	体験教室		満足度「とても良かった」+「良かった」の割合								
				13							
				14							
15		満足度「とても良かった」+「良かった」の割合				講座ごとにアンケートは実施していないため未記入					
16											
利用状況	17										
大項目VIの総合評価(A~D)							A				
博物館コメント	考古学講座は長年継続して実施しており、リピーターの多い講座である。H29年度は新たな客層を獲得するため、関西地方の古墳を紹介したり、まりこふんさんを招いた回もあり、概ね好評で、目的を達成することができた。あわせてH30年度は、はとバスツアーやJR東海による古墳見学ツアー等による団体観光客が増加しており、風土記の丘資料館のリニューアルを認知させる起爆剤となる。										

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考		
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明				数値	
Ⅶ	人材育成と安全管理	実習研修	1	博物館実習	29年度実績	5人	3	A		
					前年度実績	9人				
			2	教員等の研修	29年度実績	8人	3			
					前年度実績	11人				
			3	職場体験	29年度実績	38人	4			
					前年度実績	26人				
			4	インターンシップ	29年度実績	6人	4			
					前年度実績	7人				
		安全管理	5	研修会の開催	実施回数	29年度実績	11回		4	
					前年度実績	12回				
			6	防災訓練実施等	実施回数	29年度実績	1回		4	
					前年度実績	1回				
大項目Ⅶの総合評価(A~D)						A				
博物館コメント	研修会は定期的な「まつり」などのイベント直前に注意事項など、注意喚起を促す研修を行った。また、産業医による季節で気をつけるべき病気や食中毒に関する研修を行った。 防災訓練は成田市赤坂消防署と合同で、消火訓練を行った。									
Ⅷ	観光資源としての活用	観光連携	1	県外来館団体入込	29年度実績	160団体	4	A		
					館設定29年度の目標	150団体				
					2		29年度実績		6842人	4
							館設定29年度の目標		7000人	
			3	外国人来館入込	29年度実績	71団体	4			
					前年度実績	79団体				
					4		29年度実績		6565人	4
							前年度実績		6424人	
		大項目Ⅷの総合評価(A~D)							A	
		博物館コメント	概ね増加傾向にある。東京2020に向けて、訪日外国人の増加が見込まれるので、多言語対策や満足感の得られるような体験の創出と体験の見直しを図っていきたい。							
		総合評価(A~D) [各達成度の平均]							A	
		総合評価と次年度への対策	体験博物館としての使命を果たしている。H30年度は風土記の丘資料館のリニューアルを予定し、展示を企画している。今後も、これまでの調査研究の蓄積を活かした、集客力のある企画を考案していきたい。							